



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和5年1月11日

NO. 38

校長 白水 聡

令和5年のスタート

新年あけましておめでとうございます。今年も本校の教育活動に対し、温かいご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

1月10日の登校時、冬休み明けの子供たちは、少々眠たそうな子もいましたが、中には元気にあいさつする声もありました。休み中も大きな事故やけがの報告もなく、全員無事に3学期が迎えられたことを心より嬉しく思います。

始業式では、「1月はいく、2月はにげる、3月はさる」という言葉のように月日があつという間に過ぎていくこと、そんな中でも、日々を大切にしてほしいと伝えました。

3学期の合い言葉は「**もっと 楽しむ 3学期**」としました。「できる喜びやわかる楽しさを味わうこと」「友達と体を動かして遊んだり、会話したりして楽しい日々を送ること」「読書など、好きなことを楽しむこと」などなど、日々の生活に自ら楽しみを見つけながら、1年のまとめの時期を過ごすよう励ましていきます。また、自分だけでなく、周りの友達や先生も楽しく過ごせるといいですね。それはきっと「安全安心で楽しい学校」につながるはずです。

進級に向けて、これまで以上に子供たちの笑顔と育ちを支えていきたいと思えます。今後も学校、家庭、地域が手を携えながら、子供たちをよりよく育ててまいりましょう！

2学期の終業式では、2年生の山〇〇紗さんと富〇〇多さんが児童代表の言葉をしっかりと述べました。

3学期の始業式では、4年生の朽〇〇真さんと釣〇〇郎さんが行いました。右の写真のようにリモートでの発表でした。

あいさつや掃除、算数の学習を頑張りたいという決意が伝わるよい発表でした。

4人とも、練習を重ね、緊張しながらも立派にやり遂げました。貴重な経験ができたことでしょう。



1月の暗唱検定は・・・

1月の暗唱のお題は「日の出」です。私の大切な言葉の一つです。

「日の出」 国木田独歩

人はどんな場合に居ても 常に楽しい心をもって その仕事をする事ができれば

すなわちその人は ^{まこと} 真の幸福な人と 言い得る

さっそく初日から校長室にチャレンジに来た子が、次のように話していました。

「12月の『きみとぼく』と違って、繰り返しの言葉がないので難しかったです。」と。

確かに、途中で止まってしまい、出直して再チャレンジする子が多いです。明治時代の人ですし、子供向けではないので、言葉も難しい……。

今月は短いので簡単だろうと思っていたのですが……。そういうことではないのですね。

果たして今月も合格者が200名を超えるか？ これからがまた楽しみです！！